

なせ社協



～みんなが住みよい町づくり～

発行 名瀬地区社会福祉協議会
会長 荒木三和子

地区社協(地区社会福祉協議会)とは

地区社協とは、
「誰もが安心して暮らせる地域づくり」
を目指し、戸塚区社協と連携して
「自分の地域は自分たちでよくしていこう」
という気持ちで、地域の特性を生かした様々な活動を行
っている任意の団体です。戸塚区では連合町内会単位
で、18の地区社協があります。

名瀬地区の社会福祉協議会では、
事業として、社会福祉大会、社会を明るくする運動、名
瀬オープングラウンドゴルフ、ふれあいグラウンドゴル
フ大会、子育て支援(赤ちゃん教室・モーモークラブ・育
児講座)、高齢者食事会、いきいき健康セミナーを行っ
ています。
その他様々なボランティアグループ等に助成しています。

第21回「名瀬地区社会福祉大会」開催

5月19日(日)午後1時30分より名瀬地域ケアプラザにて
「名瀬地区社会福祉大会」を2部構成で開催致しました。
はじめに来賓の区社協山本局長、次に大山地区社協顧問か
ら挨拶がありました。

第一部 定期総会

荒木会長の議事進行のもと、事務局より令和5年度事業報告
及令和6年度事業計画(案)を、次に会計より令和5年度決算
及令和6年度予算(案)が提出され、会計監事をはじめいずれの
議案も全会一致で承認されました。

参加されました地域の皆さん、お忙しいところ、ありがとうご
ざいました。参加者59名

第二部 ミニコンサート 出演:ケ・ベラ・コーザ

女性コーラスグループのケ・ベラ・コーザは、2002年に結成
され、舞台や施設・病院などで活動を続けておられます。

今回はエーデルワイスやトルコ行進曲、愛唱歌に加え馴染みあ
る歌謡曲等をご披露いただきました。人々の心をつないでく
れる「音楽の力」を信じ練習を重ねてこられたという皆さんの素晴
らしい歌声が会場いっぱいに響きわたりました。



名瀬地区社会福祉協議会 令和5年度収支決算書

収入の部

科目	決算額	備考
市社協補助金	50,000	組織※①
区社協助成金	188,486	②
連町分担金	850,000	分担金
雑収入	12	
前年度繰越金	1,681,757	
合計額	2,770,255	

支出の部

科目	決算額	備考
事業費	274,190	各種事業活動費
区社協会費	185,560	区社協一般、世帯会費
助成金	430,000	各種団体の活動支援
広報研修費	54,040	「なせ社協」発行など
事務費	35,049	事務用品等
会議費	14,628	諸会議費
渉外費	95,290	慶弔費、渉外活動費
予備費	49,670	行事用など
次期繰越金	1,631,828	
合計額	2,770,255	

①※ 組織運営事業支援 ②各種事業活動支援

社協よりお知らせ:

令和6年度に入り、事務局員に畑井京子さん、吉山
光江さんの2名が加入して新体制でスタートしました。
今後ともよろしくお願い致します。

なせホッと食堂

～みんなの居場所～

第15回目の『なせホッと食堂♡』が7月19日(金)に行われました(毎月第3金曜日)。利用者は30名(大人7名・子ども23名)、スタッフ20名、ボランティア2名、合計52名。メニューは、具たくさん豚汁・枝豆たっぷりごはん・ほうれん草のバターソテー・かぼちゃサラダ・棒アイス・お茶。(写真)今回は、定番のポークカレーではなく、名瀬第二町内会・食品ロスの課題に取り組む団体からいただいた食材を使った、野菜たっぷりメニューでした。

また、定員が40名程度のところ55名のお申込みがあり、安全に開催するため大変心苦しいことですが、初めて抽選を行いました。

厳しい暑さの中、汗びっしょりでやってきた子どもたちは、涼しい会館に着いてほっと一息。カードゲームや新しくなったおもちゃで遊んだ後、にぎやかに食事をしていました。



今後も「みんなの居場所」として、地域の皆さんに気軽に利用していただけるよう、スタッフ一同取り組んでいきます。

第5回 無料食品・日用品配付会(フードパントリー)開催

名瀬地区ハートプラン推進委員会の事業の一環として、「名瀬地区フードパントリーの会」の配付会が7月21日(日)に2年ぶりに第二町内会館にて開催されました。

～あったらいいな少しのゆとり 届くといいな誰かの思い～
困った時はお互い様!のフレーズのもと、社会情勢や様々な事情で困窮されている方々に地域の誰にでも手助けできればと願っています。

毎回利用者先着30世帯を募集しましたが、今回は12世帯の家族に利用されました。物品等日用品や食品等がメインで、持ち運びやすく段ボールにて梱包しています。

配付会の前日7月20日(土)に寄付の受付を開催しました。寄付者12名、内



訳は食品・日用品等が9名、野菜2名、金品2名の方々から有難く寄付されました。特に地域以外では、「NPO 法人フードバンク浜っ子南」さんから頂きました。寄付された方々、暑い中また遠方から届けて下さり本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

これからは、情報、告知の方法などを考慮して多くの方が利用できるよう、今後の課題とっております。

スタッフの皆さん、暑い中2日間ご協力のもと無事終了することができました。ありがとうございました。

協賛:ファイブ567レンジャーズ(高松歯科医院・いつき整骨院・えん東戸塚・和田歯科医院)・妙法寺・他

協力:横浜市名瀬地域ケアプラザ・戸塚区社会福祉協議会



桜カフェ・ひとやすみ

スタートから7年

「誰もがゆっくり過ごせる場所」作りを願ってスタートした「桜カフェ・ひとやすみ」はこの春7年目を迎え、毎月第2火曜日13:30から妙法寺で開催しています。

毎回、体操やゲーム、歌やおしゃべりをして楽しくすごしています。境内での花見や季節に合わせたゲストによる三味線、フルート、ピアノ、手話ダンスなどの催しも嬉しいひと時です。

いつも楽しみにして来てくださる方々の「今日も楽しかった!」の言葉がスタッフ一同とても嬉しく、名瀬地域ケアプラザの協力を頂きながら明るく楽しく活動しています。

ご家族の介護をされている方、認知症の方、自分も大丈夫かな?と心配な方など、申し込みは不要ですので、気軽にお出かけください。



生伴奏での季節の歌も楽しみの一つです